

日本種苗新聞

株式会社 日本種苗新聞
発行所 〒400-0047 甲府市総行4-14-22
電話 055-235-7329
FAX 055-237-5751
振替 00460-8-358
E-mail info@seed-news.co.jp

F¹から単種まで
委託専門採種
長野県信州新町
株式会社
信州山峡採種場
TEL 026-262-2313
FAX 026-262-2342

丸種絵袋
〒601-8113
京都市南区
上鳥羽南苗代町
えぶくろ
TEL (075)671-1000
FAX (075)671-8280

紙面ガイド

- 第2面
 - ・社説
 - ・「農研機構技術 2013」15
 - ・生命の観察 高山 覚 91
 - ・花き研 研究トピックス4
- 第3面
 - ・JA 秋田おほこ 米による多彩な転作
 - ・「光る花」産・学・官の共同研究によって開発
 - ・東北農研「えみのあき」を育成
- 第4面
 - ・神奈川県 24年度野菜品種展示は成績3
 - ・この病気にはこの野菜3

農産物の統一ブランド化

青果育種研究会・第144回品種見本市

長寿日本一・長野でアピール

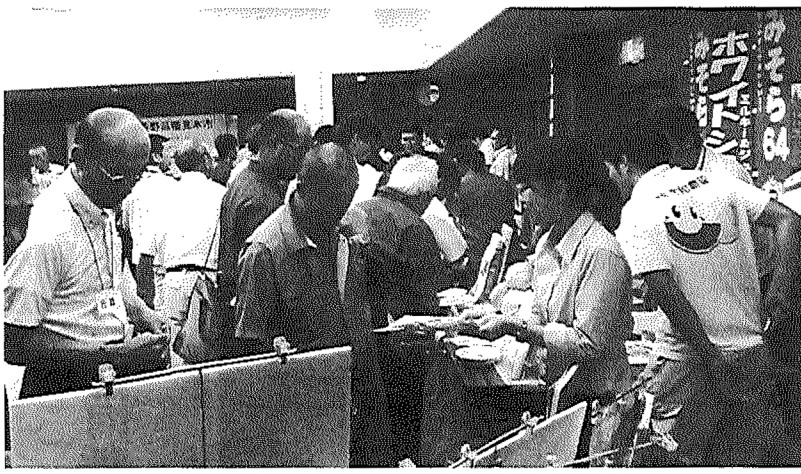
青果育種研究会の第144回品種見本市は9月10日、松本市公設地方卸売市場で開かれ生産者、種苗仲卸、行政関係者など多数が参加した。

株式会社・長印、長野県連合青果株式会社の協力で開かれたもので「長寿日本一」の恵み、おいしい信州ふーど(風土)と

「長寿日本一」の恵み、おいしい信州ふーど(風土)と、信州の農産物を紹介する小冊子類

信州の農産物を紹介する小冊子類

信州の農産物を紹介する小冊子類



会場で野菜についてメーカー側に質問する生産者



信州の農産物を紹介する小冊子類

「おいしい信州ふーど(風土)」の表紙

「おいしい信州ふーど(風土)」の表紙

2位は果実、3位はきのこ。講演の後に行われた野菜の展示会では、トマト、ダイコン、ハクサイ、キヤベツ、フロッコリー、レタス、コカブなどが所狭しと並べられた。各種苗メーカーとも長野県で生産した自社品種を出品、生産農家にアピールしていた。

《参加メーカー》
タキイ種苗、武蔵野種苗園、みかど協和、大和農園、サカタのタネ、トイホク、ナント種苗、雪印種苗、カネコ種苗、横浜種木、福井シード、渡辺採種場、トキタ種苗、住友ベークライト

長野県は「野菜・くだもの・花き」の園芸王国。生産量全国上位に、野菜ではレタス、セルリーなど11品目、果実はリンゴ、ブドウなど9品目、きのこはエノキダケなど5品目。この中には長野県が開発したリンゴの「シナノスイート」や「シナノゴールド」など、農産物以外では「信州サーモン」や「信州黄金シャモ」もある。長野県ではこれまで酒類の長野県産地呼称管理制度、信州プレミアム牛肉認定制度、伝統的な郷土食・野菜の信州伝統野菜認定制度を設け、品質の高い農産物や農産物加工品を提供してきた。